

タカラスタンダードによる水回りリフォーム事例コンテスト 「家事らくリフォーム作品コンテスト 2019」開催

2019年4月1日(月)～9月30日(月)まで募集

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社(本社:大阪市城東区、代表取締役社長:渡辺岳夫)は、水回りリフォーム需要掘り起こしの一環として、期間内にタカラスタンダードの商品を納入したリフォーム現場を対象に、施主さまのお悩み・ご要望に対して満足度が高いか、お客様の“家事らく”を実現できているか等を審査基準に優れた施工現場を表彰する「家事らくリフォーム作品コンテスト 2019」を開催します。



株式会社キタセツ様(東京都)

(昨年の全国最優秀作品)



株式会社ヤマイチ様(岩手県)

「家事らくリフォーム作品コンテスト」は、多くの方に「水回りリフォームで実現する豊かな暮らし」を発信し、水回りリフォーム需要を喚起することを目的に、昨年からはじめました。2回目の開催となる今回も、全国約3,000社のタカラパートナーショップ登録店を対象に実施します。キッチンとリビング・ダイニングが対象の「キッチン&リビング部門」と、浴室と洗面室・トイレが対象の「浴室&サニタリー部門」の2部門で構成され、全国32地区で「地区最優秀賞」「地区優秀賞」として選ばれた中から、さらに「全国最優秀賞」1作品、「全国優秀賞」3作品ずつの合計8作品が選ばれます。

受賞作品は、タカラスタンダードのホームページや広報誌、全国172ヶ所のショールームでの掲示など、さまざまな方法で紹介します。水回りリフォームを考えているユーザーの皆さまに、当社の商品を使った「家事らくリフォーム」の具体例を広くご覧いただくことで、ワクワクする水回りリフォームに踏み切る一助としていただきます。

タカラスタンダードは、「家事らくリフォーム作品コンテスト」を通じて、お客様へのご提案の幅を広げ顧客獲得に繋げるのみならず、満足度の高いリフォームをご提供し続けることで、業界の発展に貢献してまいります。

<参考資料>

[応募資格] タカラパートナーショップ登録店(約3,000社)

[応募条件] ①登録店が設計・施工したリフォーム現場

②2019年4月1日(月)～9月30日(月)の期間内に実施したリフォーム現場

③各部門、タカラスタンダードの商品を採用している現場

[応募期間] 2019年4月1日(月)～9月30日(月) ※全国最優秀賞・優秀賞の表彰式は2019年12月上旬にタカラスタンダード本社で実施予定

[募集部門] ①キッチン&リビング部門 / ②浴室&サニタリー部門

[審査基準] ①ユーザー満足度/②アイデア/③デザイン/④バリュー/⑤“家事らく”実現度

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立: 1912年5月30日(創業106年) / 売上高(連結) 1,884億円(平成29年度) / 従業員数(連結) 6,121名]